

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	5-19-013
地域資源名	靴下	認定日	平成19年10月12日
地域	奈良県大和高田市	所管省庁	経済産業省

事業名：健康補助商品として吸湿発熱素材と天然繊維（シルク、綿）を原料にし、長年培った技術を使い業界初の保温性等の効果のある靴下、サポーターを販売

会社名：西垣靴下株式会社

所在地：奈良県大和高田市大谷61番

連絡先：TEL：0745-52-0088

H P：http://nishikutu.co.jp/

FAX：0745-22-5929

事業概要(新たな活用の視点)

- ・奈良県大和平野南部地域は、昔から大和かすり等の産地であり、現在、国産靴下の56%はこの地域で生産されている。しかしながら、この5年間で国内生産比率が下がり、輸入と国産の比率が80:20となっている。
- ・従来、当該地域は製造請負OEMが中心で自社ブランドを展開する企業がないが、当該地域で生産される靴下はほぼ完成品の形で納入されており、直接市場に販売することが可能である。
- ・本事業では、肌に優しく保温性のあるシルク素材、吸湿発熱機能を持ったアクリレート系素材などを用い、地域資源である靴下編み技術を進化させた着圧編み立てを活用し、新しい機能を持った靴下等の開発・販売を行う。



【工場設備機械】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・当社が本事業で開発する商品は、吸湿発熱機能、抗菌防臭機能を持ちながら、生活、着用シーンに合わせた機能を持つ編み構造の、靴下、サポーターである。
- ・靴下内の温度を上げる商品としては、他社にも吸湿発熱素材等を活用したものがあるが、抗菌防臭効果を持ちながら、特別な技術で履く人に優しい編み構造になっているものはない。

◆市場性

- ・靴下の属する市場規模は2730億円の規模があり、今後、健康補助ないし維持商品としての靴下の市場が5%とすると130億円の規模となる。

◆販路

- ・健常者が健康の維持のため、または血行不良、冷え性等を補う健康補助商品としての靴下、サポーター、インナーウェアが必要な団塊の世代等をターゲット顧客とする。



【西垣靴下の商品「あし湯」】

地域資源における関係事業者との連携

- ・安定供給、安全性の確保の観点から、地域の原料・材料提供者との連携体制を構築する。